

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

平成30年12月17日（月）

2 確認箇所

1 / 2号機排気筒周辺

3 確認項目

- (1) 1 / 2号機排気筒解体の状況確認
- (2) 1 / 2号機排気筒周辺の地盤改良工事の進捗状況

4 確認結果の概要

(1) 1 / 2号機排気筒解体の状況確認について

1 / 2号機排気筒は震災後の点検で一部の部材の損傷が確認されたこと、及び排気筒としての機能を有していないことから、耐震上の裕度を向上させるため、排気筒の上部を解体する計画としている。

この準備作業が12月より開始されていることから現場の状況を確認した。

- ・ 2号機原子炉建屋西側のヤードに排気筒解体用クレーンが設置されていた。（写真1）

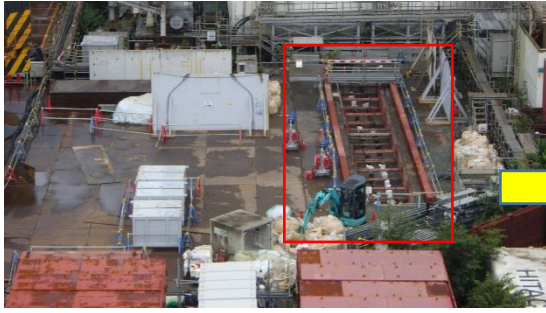


（写真1）

(2) 1 / 2号機排気筒周辺の地盤改良工事の進捗状況について

前回に引き続き、周辺サブドレンピットのトリチウム濃度上昇抑制のため1 / 2号機排気筒周辺で行われている、水ガラスを用いた地盤改良工事の状況を確認した。（前回確認：[平成30年10月12日](#)）

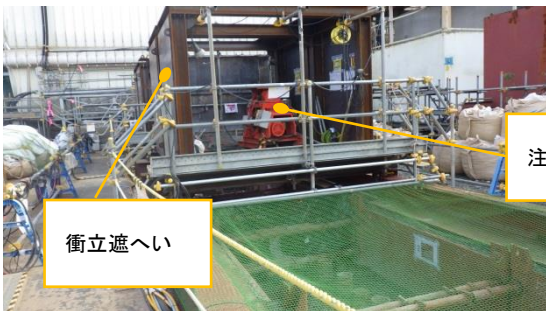
- ・ 北側においては衝立遮蔽、薬液注入を行うための注入機等が設置されており、注入作業が実施されていた。（写真2）
- ・ 南側においては工事が完了し、削孔・注入設備が撤去されていた。（写真3）



(写真 2 - 1)
平成30年10月12日撮影



(写真 2 - 2)
平成30年12月17日撮影



(写真 2 - 3)
平成30年12月17日撮影



(写真 3 - 1)
平成30年10月12日撮影



(写真 3 - 2)
平成30年12月17日撮影

- 5 プラント関連パラメータ等の確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。